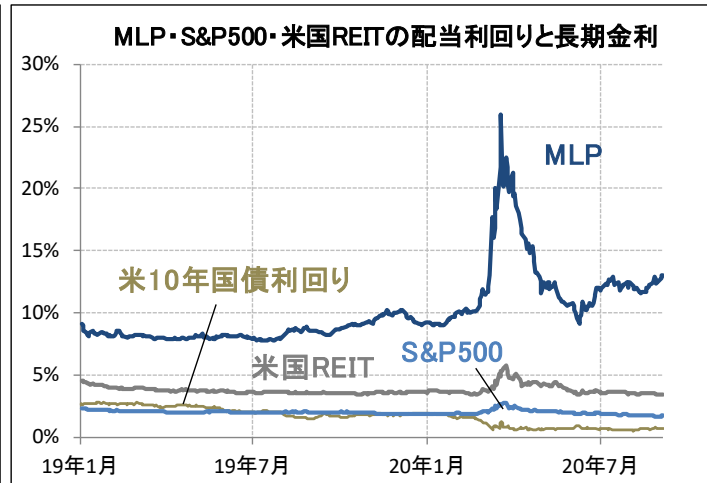
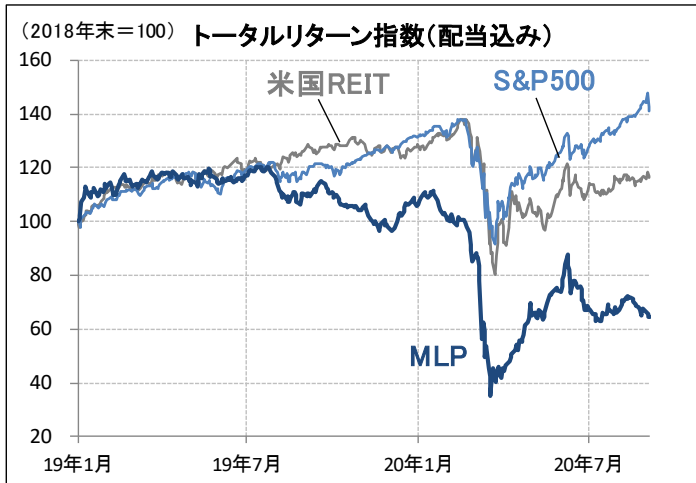




当レポートでは、パイプライン等のエネルギー関連資産を保有・運営する米国のMLP（共同投資事業の一形態）に関する情報提供を行います。

≪先週の米国MLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)市場概況≫

	アリアンMLP指数			米国株(S&P500)		米国REIT		米10年国債利回り	WTI原油先物(ドル/バレル)	ヘンリーハブ天然ガス先物(ドル/百万BTU)
	価格指数	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り			
2019年12月31日	218.21	1,139.08	9.18%	6,553.57	1.83%	21,352.44	3.57%	1.92%	61.06	2.19
2020年8月28日	127.53	723.62	12.38%	7,207.10	1.67%	19,430.32	3.44%	0.72%	42.97	2.66
2020年9月4日	121.53	689.57	12.99%	7,043.62	1.71%	19,290.20	3.46%	0.72%	39.77	2.59
前週比	-4.7%	-4.7%	0.61%	-2.3%	0.04%	-0.7%	0.02%	0.00%	-7.4%	-2.6%
年初来	-44.3%	-39.5%	3.81%	7.5%	-0.12%	-9.7%	-0.11%	-1.20%	-34.9%	18.2%
前年比	-47.5%	-41.5%	4.46%	18.9%	-0.28%	-9.6%	-0.02%	-0.75%	-29.3%	5.8%



(出所)ブルームバーグ (注)データ期間:2019年1月2日~2020年9月4日、MLP=Alerian MLP Index、米国REIT=FTSE NAREIT All Equity REITs Index

≪先週の米国MLP関連ニュース≫

- (8月31日)Phillips 66 Partners LP(PSXP)はテキサス州西部とテキサス州ビクトリア郡(メキシコ湾岸)を結ぶ原油パイプラインのオープン・シーズン(顧客企業に対する利用条件などの提示時期)の開始を公表。

≪先週の米国MLP市場の動き≫

先週のアリアンMLP指数(トータルリターン)は前週末比4.7%の下落となりました。先週は米大手ハイテク株を中心に米国株が調整したことや原油相場が下落したことなどがMLP市場の下押し要因となりました。先週のWTI原油先物価格は米国の原油需要の伸び悩みなどへの懸念から、7月末以来となる1バレル=39ドル台へ下落しました。

今週もMLP固有のニュースは限定的となりました。Phillips 66 Partners LP(PSXP)は8月31日、テキサス州西部とテキサス州ビクトリア郡(メキシコ湾岸)を結ぶ原油パイプライン(グレイ・オーク・パイプライン)のオープン・シーズン(顧客企業に対する利用条件などの提示時期)の開始を公表しました。同パイプラインは2022年上半期の稼働開始が計画されており、オープン・シーズンで石油会社などから長期の輸送需要の確約が得られるかが注目されます。

●当資料は、説明資料としてレッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。●当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものです。その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。●当資料に記載された過去の成績は、将来の成績を予測あるいは保証するものではありません。また記載されている運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。●この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。●当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、当該銘柄の売買または保有を推奨するものではありません。●当社(金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第417号)はフランクリン・リソース・インク傘下の資産運用会社です。